

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	○ 身体拘束をしないケアの実践 玄関がオートロックになっている	玄関が日常的にオートロックになっていることが当然とならないよう、基本は鍵を掛けないという考えを持ち対応する。	安全面を考えながら、どうしても必要と考える時にオートロックをする。時間帯などの工夫を話し合う。	3ヶ月
2	35	○ 重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 利用者の重度化がみられる	看取りの体制も含め、職員全員が終末期の重度の利用者の支援ができるようにする。	本人、家族、主治医、職員で話し合いを持ち、方針を共有する。勉強会等で職員の意識を揃える。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。